



# 郷土の冬まつり

国指定重要無形民俗文化財

## 六郷のカマクラ

「六郷のカマクラ」は2月11日から2月15日までの4日間にわたって行われます。この行事は、11日の蔵開き・天筆書初めから15日の竹うち・天筆焼きまでの一連の催しを指し、昭和57年には国の重要無形民俗文化財に指定されました。各地の小正月行事が失われつつある中において、今なお本来の姿を保ち、住民の伝承意識が高いことから貴重なものとされています。

秋田県では、雪で作ったドーム型の雪室そのものを指して「かまくら」と呼ぶことが多いですが、「六郷のカマクラ」は一連の小正月行事の総称です。江戸時代の紀行家菅江真澄は文政11年（1828年）に六郷地区の小正月行事を見て、その当時の様子を著書『月

の出羽路』に絵と文で残しました。菅江真澄の絵には、天筆を持った老若男女が、松二オ〇を取り囲んで集まった様子が描かれ、「釜蔵（かまくら）といえり」と記されています。このことから、以前は吉書焼き（ドンド焼き）のことを「かまくら」と呼んでいたことが分かります。竹うちの2回戦と3回戦の間に天筆を焼きますが、この天筆焼きそのものが「かまくら」でした。小正月行事が観光化した現在では「六郷のカマクラ」と言えば竹うちを連想する場合も多いですが、竹うちは「かまくら（天筆焼き）」に集まった人々の間で自然発生的に始まったものと考えられています。菅江真澄が残した絵にも、天筆焼きの様子は描かれて

【六郷のカマクラ】  
天筆まつり  
天筆は、11日から15日までの間、各戸や町内施設などに掲揚されます。  
期間●2月11日(金)～15日(火)  
場所●六郷地区の全戸と各町内で掲揚

鳥追い小屋・雪宮  
六郷地区の町内がそれぞれに趣向を凝らして作る鳥追い小屋と雪宮はカマクラ行事の楽しみの一つ。カマクラ期間中は町中で鳥追い小屋と雪宮を見ることが出来ます。

美郷町観光協会では鳥追い小屋と雪宮の出来映えを審査するコンクールを実施します。  
コンクール審査日時●  
2月14日(月) 午前9時30分～

竹うち  
六郷地区の町内が南軍と北軍に分かれ、5～6mの青竹で打ち合います。南軍が勝つと米の値が上がり、北軍が勝つと豊作になると言い伝えられています。  
日時●2月15日(火) 午後8時～  
会場●秋田諏訪宮前カマクラ畑  
※竹うちへの参加方法が変わりました。上記をご確認ください。

【美郷なう。～あなたの知らない美郷町おしえます～】  
若者の発想力・行動力について学習を重ねている美郷若者会議が地域発掘イベントを開催します。さまざまな散策コースで小正月の雰囲気を感じ、新しい美郷町街やお寺などをめぐり、新しい美郷町を発見してみませんか。  
日時●2月13日(日) 午前10時～午後4時  
場所●市場通り商店街・名水市場「湧太郎」・寺町通り付近  
問●南部市民活動サポートセンター  
TEL0182(33)7002

### 「竹うち」への参加方法が変わります

参加者は南軍か北軍のいずれかの町内会に必ず所属してください。上記町内会以外の地区の方も参加できます。

各町内会の竹奉行が参加者を取りまとめます。受付が終わると、町内会ごとに色分けした腕章が配布されます。

配布された腕章を着けて「竹うち」に参加します。

問●美郷町カマクラ保存会(美郷町中央ふれあい館内)  
☎0187(84)2822

## 金澤八幡宮 ぼんでん奉納

美郷町金沢地区と横手市金沢地区では、毎年2月18日に金澤八幡宮へぼんでんを奉納します。ぼんでんは、遠くからでも人目につくように大きくし、様々な工夫を凝らした御幣(神に捧げる物)のことで、神の依り坐しとされています。

金澤八幡宮のぼんでん奉納は、秋田藩主佐竹公が社殿を改築した際に行われた、地域を火災から守る「鎮火祭り」が始まりとされています。「五穀

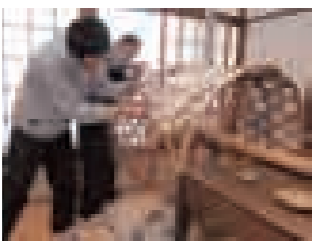
豊穰」や「家内安全」の祈願も合わせて行われ、旧暦の小正月行事として受け継がれてきました。以前は美郷町内でもさまざまな場所での土地の神社へのぼんでん奉納がありました。残念ながら現在はほとんどが行われていません。そんな中において、金澤八幡宮のぼんでん奉納は今なお盛大に行われ、地域に活気と華やきをもたらしています。

金沢地区の石神行政区では、毎年、金澤八幡宮へぼんでん奉納を行っています。ぼんでんは地元青年団がおよそ1カ月かけて



製作し、完成すると奉納前に近所を練り回り、地域の人々にお披露目されます。1月23日にはぼんでんに付ける紙垂が作られ、折りたたんだ紙に丁寧に切り込みが入れられました。

青年団の菊田さんは自身が子供のころに見たぼんでんを振り返り、「奉納を見に行くと地元のぼんでんを真っ先に探したものでした。先陣争いの祭りなので、自分の集落のぼんでんが真っ先に登るととても誇らしく感じました」と



交流の場であり、地域の繁栄と安全を祈る大切な行事」と話す青年団のみなさん。2月18日に向け、郷土への思いを込めたぼんでん製作の日々が続きます。

【金澤八幡宮ぼんでん奉納】  
日時●2月18日(金) 午後2時～  
場所●金澤八幡宮

餅つき・甘酒  
つきたての「きなこ餅」や甘酒を振る舞います。  
日時●2月15日(火) 午後3時～

【名水市場「湧太郎」イベント】  
天筆書き体験  
願いごとを天筆に託してみませんか。どなたでも参加できますので、お気軽にご来場ください。  
日時●2月15日(火) 午前11時～午後4時

### 美郷町観光情報センターで天筆を販売しています

小正月行事「六郷のカマクラ」必需品の天筆などを美郷町観光情報センターで販売しています。

- 紙天筆 …… 70円 ミニ天筆(布製) …… 350円
  - 天筆(布製) …… 1400円
  - カマクラ用五色のぼり(布製) …… 800円
  - カマクラ用五色のぼり(ポール付き) …… 1450円
  - 夢お札・ミニ天筆セット …… 500円
- 願いごとを書いた和紙をミニ天筆に結び、米俵に差して納めます。米俵は15日の天筆焼きで燃やします。

問●美郷町観光協会 ☎0187(84)0110